



「文化芸術」を基本として日々の事業に取り組み、その受賞理由に「文化芸術の力により地域の活性化に取り組み、特に顕著な成果をあげた」とありますことから、こうした面ではとしま未来文化財団がその一端において貢献できたのではと考えております。

「文化資料基礎調査を終えて」

としま未来文化財団では、豊島区の文化政策の一翼を担いつつ、「文化とまちづくりの融合」を基本にして日々の事業に取り組み、その受賞理由に「文化芸術の力により地域の活性化に取り組み、特に顕著な成果をあげた」とありますことから、こうした面ではとしま未来文化財団がその一端において貢献できたのではと考えております。

さて、としま未来文化財団では、昨年度、中央図書館からの委託を受けて、西部地区の文化拠点施設（旧平和小学校跡地）内に移転を予定する千早図書館に「文学・漫画資料コーナー」を開設するため、豊島区ゆかりの作家や漫画家などについての基礎調査を行いました。ゆかりには濃淡があり、そのリストアップには厳しいものがありました。文学関係者303人、漫画家46人を確認し、データ集としてまとめ報告いたしました。ただ、その後も漏れや不正確な記

述もあり、今後の継続的な調査研究が必要です。豊島区には、江戸時代以降、雑司が谷地域を中心に様々な文化人が居住してまいりました。明治から大正、昭和にかけての豊島区には大学など数多くの教育機関が創設され、それらに関係する新進の作家や文豪といわれる人が区内に居住したということもその一因かと思われます。後半生を豊島区で過ごした江戸川乱歩や山手樹一郎などはよく知られています。その他にも野上弥生子や若山牧水、柳原白蓮、鈴木三重吉等々が居住していました。また、雑司が谷や染井の霊園、その他の寺院には、夏目漱石や二葉亭四迷、

芥川龍之介等々、多くの作家が眠っています。また、漫画の分野では、椎名町のトキワ荘が全国区ですが、横山光輝は千早町で数多くの作品に取り組みしていました。今年度、としま未来文化財団では、区からの委託により、雑司が谷の鬼子母神の参道に「雑司が谷案内処」を開設し、雑司が谷の魅力発信を予定しています。昭和22年豊島区駒込生まれ。昭和45年東京都に採用後、昭和50年豊島区に入区。平成11年教育委員会事務局次長、以降区民部長、政策経営部長、文化商工部長を歴任。平成22年4月から現職。

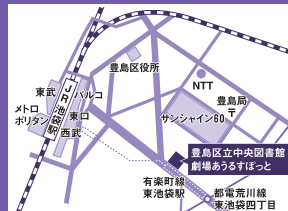
と し ょ か ん つ う し ん 図 書 館 通 信

トピックス

- 巻頭言 財としま未来文化財団 事務局長 大沼映雄・・・1ページ
- 図書館と私 駒込図書館運営専門員 三輪 喜里・・・2ページ
- ザ・レファレンス 郷土資料館学委員 秋山伸一・・・2ページ
- 生涯の一冊 豊島区立中央図書館長 鈴木達・・・2ページ
- 自主研究グループ紹介 池袋モンパルナスグループ・・・3ページ
- お店探訪 てんぷら「天扇」 店長 入澤克巳・・・3ページ
- 豊島区伝統工芸 手描き友禅 上田 隼人・・・3ページ
- 図書館イベント情報・図書館カレンダー・・・4ページ

第17号
季刊（夏）
2010

R100
本館及び各分館の再生紙を使用しています



発行 ● 豊島区立中央図書館
東京都豊島区東池袋四一五二
ラフスアリーナビル四階・五階 TEL 03-8440-1111
電話 ● 03-3983-7786
FAX ● 03-3983-7904
ホームページ ● <http://www.library.toshima.tokyo.jp>
発行日 ● 平成22年7月

Current & Encounter

「伊藤博文公のこと」

豊島区図書館行政政策顧問

粕谷 一希

先日、滝井一博氏から『伊藤博文』（中公新書）が贈られてきた。滝井さんはオーストリアの国家学の大家シュタイン博士の研究から始められた篤学の研究者である。日本の憲法史、政治史は、このシュタインの国家学から始まっている。かつては小野梓のように『国権汎論』と題して、その全体を論ずることが政治学の課題であった。ところが敗戦後の日本は国家に触れなくなかったのか、政治学も「国家学からの独立」（丸山眞男）を唱えるようになった。堀山政道（うさやま）の『岩波全書』でも純粹に政治現象だけを扱うようになった。このことは「国家学の圧力」が重かっただけに正当な理由をもっている。しかし戦後の風潮として「反体制こそ正義」といったムードが支配する中で、小中学校の社会科でも、明治以降の「体制」の議論が語られず、歴史は明治維新で終わる場合が多かった。「子供たちは歴史を知らない」と親の世代が歎いても、子供たちを教える教師という大人が悪いのである。

しかし、伊藤博文は近代日本の初代の首相であり、明治憲法の制定者なのである。日本人は、正面から伊藤博文の存在を見つめなければならぬ。シュタインから出発した滝井一博さんは、そうした「元」に還る「思考の適格者」である。今日の政治指導者の不在も、そうした視野に立てば新しい発見があるかもしれない。日本人が21世紀に生き残るために、緊急なテーマがここにある。



「新航路」は今回お休みします。ご了承ください。

生涯の一冊
(16)

手塚治虫漫画全集
『火の鳥』第1巻
著者 手塚治虫
発行 株式会社

豊島区立中央図書館長
鈴木 達



「はじめの一歩」

子どもの頃は、マンガばかり読んでいました。

ジョー、飛雄馬、009、影丸、鬼太郎、おそ松、オバQ、カムイ、などなど、手当たり次第に読み散らかしました。当然、「マンガばかり読んでないで、勉強しなさい!!」と、母の怒声を浴びることになります。

そんな、日陰の存在(?)であったマンガが、今や当図書館の「トキワ荘コーナー」に堂々と並んでいる姿を見ると、感慨も一入です。千早図書館の鉄人28号にも大興奮しました。

小学校5年生の1月、虫プロの雑誌「COM」が創

刊され、「火の鳥」の連載が始まりました。時代設定が未来のものよりも、邪馬台国、飛鳥の石舞台、大仏建立などがテーマとなる、「黎明編」「ヤマト編」「鳳凰編」を、興味津々で読み耽りました。

本稿を書くにあたり、久々に読み直してみました。何か所も思い出深いシーン(コマ)にめぐり合い、飽きることなく読み返した当時の記憶が蘇りました。

また、後年、歴史モノやノンフィクション系の本が好きな原点が、ここにあったと再確認した次第です。

図書館と私④

駒込図書館運営専門員
三輪 宴里

幸せな時

私が覚えている最初の図書館との接点は、2週間に一度やってくる、移動図書館である。

母に連れられて、子どもの足で10分ほど歩いたところにある団地に行くと、図書館バスが停っており、子ども向けの本はゴザに並べられていた。靴を脱いでゴザに座り、まだ読んだことのない本はないか、宝物を探すように本をかきわけた。バスの側面は、外に向かって開いており、何段か区切られた棚に大人向けの本が並んでいる。運よくバスが来る前に駐車場に着いた時は、バスが変身する姿をワクワクしながら眺めていた。当時夢中になっていた、テレビの戦隊物に出てくる正義のロボットのように思ったからだ。

小学生になると、学校に図書室があり、図書館バスを待たなくても沢山の本がいつでも近くにあるという事に感動した。図書室は絨毯敷きだったため、入口で上履きを脱ぎ、お気に入りの本を本棚から抜いて友達と頭を寄せながら床に寝

転がって本を読むのは、とても楽しい時間だった。

中学では、運動部に所属したため図書館とは一時遠ざかっていたが、高校では再び図書室に入り浸り、本の購入や装備といった図書室づくりをさせてもらう事が出来、図書館運営は面白いと感じるようになった。

そして、図書館に関わる仕事をしたいと思うようになり、司書の資格が取れる大学に進んだ。

図書館に勤めてから、勉強だけではわからなかった様々な事を学んだ。お話会での子どもの笑顔、利用者の方が探していた本が見つかった時の喜びは格別なものだ。図書館には、魔法の宝箱のように、色々な夢が詰まっていると思う。'あらゆる世代の方にも、身近で楽しく満足して利用していただけるよう、職員一同、日々努力をしています。'

是非一度、図書館へお越しください。お待ちしております'

ザ・レファレンス

—豊島区の歴史・文化がわかる本②—

ご案内：秋山 伸一(あきやましんいち) 郷土資料館 学芸員

豊島区の歴史全般を知る(児童・生徒編)

毎年夏休みの後半になると、小中学生同伴の親御さんが郷土資料館の受付カウンターに1日に数組程度の割合でフラッとやって来られます。夏だというのになぜか蒼い顔をしています。短パン、サンダル履きのお父さんの場合が多いです。そうです、そのとおり。皆さんお察しの様に、夏休みの宿題対策で来館された方々です。

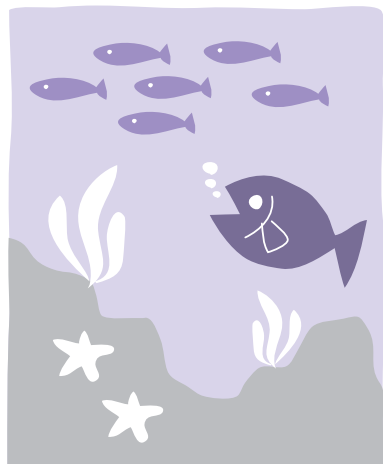
最近は豊島区外の学校に通う小中学生も多いので、持ち込まれる宿題の内容も様々、結構やっかいなケースにも遭遇します。ただし、「自分が住んでいる場所の近くの…」とか、「〇〇年頃の豊島区の様子を…」など、豊島区に関連する内容のため、紹介できる文献は自然と限定されてきます。こうした場合、私たちは、『豊島風土記(としまふどき)』・『豊島の民話(としまのみんわ)』・『豊島の歳時記(としまのさいじき)』の3冊をまずお勧めしています。いずれも昭和40年代の発行でやや古い印象は否めませんが、前回取り上げた『豊島区史』よりも平易な言い回しを用いているため、小中学生でも理解できると思います。

『豊島風土記』は、「一、豊島区の歴史」、「二、豊島の風土と遺跡」の二部構成で、前者はおおよそ原始・古代から豊島区が誕生する昭和7年(1932)までを扱い、後者は駒込・雑司が谷など区内の地域ごとに記述がなされ、名所・

旧跡の概要等が解説されています。豊島区の歴史の概略を把握するためにはたいへん便利です。『豊島の民話』は、とげぬき地蔵や山吹の里伝説など、豊島区に関連する伝説や言い伝えなど全24話を収めたものです。『豊島の歳時記』は、春夏秋冬の季節ごとに豊島区に関連する風物詩をまとめたもので、長崎獅子舞や雑司が谷鬼子母神の玩具のことなどが記されています。

ほかにも親子が楽しみながら豊島区の郷土学習を深めていくことができるものとして『としまの村ばなし』、『豊島区郷土かるた』、『豊島区郷土すごろく』、すごろくの姉妹編にあたる『豊島区郷土すごろくガイド としま区いちにっさんぼ』などを挙げるすることができます。

ここで夏休みの宿題対策でお悩みの皆さんへひとつヒントです。豊島区の郷土学習を進めていく際には、手元に地図があると何かと役に立ちます。文章からは読み取れない土地の起伏や、道路状況、川が存在など、地図を眺めながら自然条件を含めて考えることで、意外な成果を得ることがあります。様々な古地図をテーマごとにまとめた『豊島区地域地図(としまくちいきちず) 第1〜7集』は、江戸時代から昭和30年代までの各種地図・絵図を扱っており便利です。うまくお役立てください。



自主研究グループ紹介

中央図書館「地域研究ゼミナール」卒業生で、卒業後も自主的に研究活動されている皆様をご紹介します。

池袋モンパルナスグループ

池袋・田端間の山手線開通や武蔵野鉄道(現、西武池袋線)・東上鉄道(現、東武東上線)の開業、関東大震災による東京市街の壊滅などにより、明治末から大正にかけて豊島区の人口は急増し始める。そして昭和になると池袋西口周辺に安普請のアトリエ付き貸家が建ち始め、中央画壇での成功に野心を抱く者や権威・権力に抵抗し自由を求める者、既成の規範を逸脱していく者らが集まってくる。

池袋モンパルナスに夜が来た／学生、無頼漢、芸術家が／

街にでてくる／彼女のために／神経をつかへ／

あまり、太くもなく／細くもない／在り合せの神経を――

小熊秀雄はアトリエ村の住人たちを『池袋風景』に詠った。東京美術学校の設立や文部省美術展覧会の開催など日本のアカデミズムは上野の山を中心に築かれていくが、その周縁に沸き立つ食み出し者たちを池袋の低湿地帯が受け入れていったのだった。

1930年代、革新を目指す画家たちはフォービズムやシュルレアリスムに自分たち

の表現を模索するが、戦争へと突き進む時代のなか画壇の画家たちは戦争記録画を描き、シュルレアリスムは危険思想とみなされるようになっていく。41年、福沢一郎、瀧口修造が治安維持法違反の嫌疑により逮捕されると、シュルレアリスムの画家たち間で表現の自主規制がおこりはじめる。44年12月豊島区内に初めて爆弾が落下、45年には5回の空襲を受け、アトリエ村の多くも罹災することとなった。

池袋モンパルナスグループは10人のメンバーで、毎月第2土曜日、中央図書館研修室で活動しています。時には美術館に行ったり、年末は忘年会と、素人による今年3年目のマイベース勉強会です。ご興味・ご関心のある方は、中央図書館企画調整グループまでお問い合わせください。



お店探訪 ～てんぷら 天扇～

店長 入澤 克巳さん

一流に育てられて

私と池袋との縁は、銀座の天ぷら「天一」が西武デパートに出店したことに始まります。そこで働いていたのが今の私の妻で、妻の実家が要町にあったことで、池袋の西口に独立することになりました。それが「天扇」です。

「天一」の主人は私の叔父で、23歳の時から修行しました。叔父は仕事に大変厳しい人で、早朝の仕入れから夜の片付けまで1日18時間くらい働きました。全てを仕込んでやるうと考えてくれたのでしょう。その一方、「勉強する」というと何でも許してくれました。「一流について勉強しろ」というのが口ぐせでした。当時の「天一」は銀座五丁目目の角、今のゾービルのところにあり多くの著名人が来店されました。カーター大統領、フランク・シナトラ、巨人軍の川上、青田、千葉というスターの来店は忘れられません。さらに、陶芸家のバーナード・リーチ、浜田庄司さんも来店され、華道草月流創始者の勅使河原蒼風さんもよくご家族連れでいらつしやいました。銀座の店では、川喜田半泥子や北大路魯山人の器を使っている、そんな縁で焼きものを勉強し、生け花を学びました。今、店で使っている器類は全て自作のもので、自分で焼いた花器に自分で花を生けています。店には画家の熊谷守一さんの絵が飾っていますが、熊谷さんのお宅にもよく天ぷらをお届けしました。

このようにお客様の舌と目が「東京百名店」に選ばれている「天扇」を育ててくださったと深く感謝しております。皆さまのご来店をお待ちしております。



住所：豊島区西池袋5-13-13
東都自動車ビル1階
電話：03 (3982) 6601

豊島区伝統工芸

豊島区伝統工芸保存会会員の皆様をご紹介します。

手描き友禪 上田 隼人さん



都電の面影橋を降りて、桜の若葉に鮮やかに彩られた神田川沿いを歩くこと約5分。手描き友禪の伝統工芸士、上田隼人さんの工房がここにある。数多くの工程を経て作り上げられる手描き友禪。上田隼人さんはそのうちの「色挿し」を施す伝統工芸士だ。

「それぞれの職人が、自らの技術を惜しみなく注いで、一枚の着物を作り上げる。これが友禪のすばらしさ」と上田さんは語る。

下絵と輪郭が描かれたところで上田さんの色挿しが始まる。粉末の染料を湯で溶き、薄い色から順に筆を使って下絵に挿していく。筆を巧みに操り、細部まで緻密に染め付けていくさまは見事だ。「道具にこだわりのありましか」と尋ねると「やっぱり筆にはこだわらね。筆は穂先が命。日本製の筆は作りが細かくて使いやすい。こういうところにも日本人の丁寧さが感じられるね」と、日本の伝統を受け継ぐ上田さんからの言葉には、なるほどと腑に落ちる。

小さい頃から絵を描くことが好きだった上田さんは、中学卒業後に上京。印刷屋、呉服店を経て、18歳から友

◆高田の地で受け継がれた伝統

禪作家の竹田耕人氏のもとで修行に励んだ。「今も大切にしている師匠からの言葉はありますか」と聞くとすぐさま「自分で自分の値打ちを下げようなどとはするな。だね。だから普段の生活でも友禪のマイナスになることは絶対にしないようにしてきた」と、真剣なまなざしで語った。その姿は、先に聞いた座右の銘「自分に厳しく」ともぴたりあてはまる。

健康には人一倍気を使っているという上田さんは、休みを利用して健康に関する本を読んだり、セミナーなどにも参加しているという。「妻も体のことを気遣ってくれる。友禪でも貴重なアドバイスをくれたり、本当に感謝している。今の僕があるのは妻のおかげ」そう語る上田さんの表情には優しい笑みがこぼれていた。

上田さんの工房からは神田川の桜並木がきれいに見渡せる。しかし、この工房は現在事業中の環状4号線の道路用地に入っており、移転することが決まっている。「師匠の工房がこのすぐ近くにあって、自分もこの地に工房を構えた。50年近く過ごした場所を離れるのは寂しいが仕方がないね」と上田さん。移る先は同じ高田でも、目白通りに近いマンションの一室の予定とのこと。「もちろん製作は続ける」と力強く語る。真摯な姿勢と、周りへの感謝の気持ちは、工房が移っても変わることはない。



図書館イベント情報

◆児童・あかちゃんおはなし会

毎週、おはなし会を開催し本の読み聞かせなどイベントを行っています。遊びに来てくださいね。

主催／会場	おはなし会開催日		スペシャルイベント		
	幼児・小学生	あかちゃん	7月	8月	9月
中央図書館 児童コーナー	日曜日 午後2時	最終日曜日 午前11時	★4日・おはなしこうさく会 午後2時 ★17日・豊島岡女子学園によるおはなし会 午後2時 ★31日・子ども点字教室 午前10時30分 点字を打つ体験・点字に関する図書の紹介	★1日・夏休みこうさく会 午後2時 ★22日・夏休み映画会 午後2時	★5日・おはなしこうさく会 午後2時 ★25日・豊島岡女子学園によるおはなし会 午後2時 ★26日・子どもと本をつなぐボランティア団体によるおはなし会 午後2時(としまみち草の会)
駒込図書館 (駒込地域文化創造館)	土曜日 午後3時	—	★24日・こどもえいがかい 午後3時 「わらしべ長者」(10分) 「こぎつねのおくりもの」(30分)	★7日・こうさくかい(スライム作り) 午後3時 ★28日・こうさくかい(ジャンプがえるの工作) 午後3時	
巣鴨図書館 地下会議室	水曜日 午後3時	最終水曜日 午前11時	★7日・ほんのじかん セブンスペシャル 午後3時 ★28日・ほんのじかん 工作(プラ板) 午後3時	★4日・ほんのじかん 工作(スライム) 午後3時 ★11日・ほんのじかん こわいはなしスペシャル 午後3時 ★25日・すかもこどもえいがかい 午後3時 ムーミン「落ちてきた星の子」(25分)	★8日・ほんのじかん(パネルシアター) 午後3時 ★29日・ほんのじかん(スライド) 午後3時
上池袋図書館 おはなしのへや (※は地下ホール)	水曜日 午後3時	最終水曜日 午前11時※	★7日・さくらんぼおはなしかい 一たなばたスペシャル 午後3時 ★28日・さくらんぼえいがかい 午後3時 「がんばれスイミー」(26分) 「きこりの دونالد」(6分)	★4日・さくらんぼこうさくかい(スライムを作ろう) 午後3時 ★18日・さくらんぼおはなしかい 午後3時 一こわーいおはなしスペシャル ★25日・さくらんぼえいがかい 午後3時 ムーミン「消えないおぼけ」(24分) 「いたずら子リスと Donald」(7分)	★29日・さくらんぼえいがかい 午後3時 「ランボーのあぶないいたずら」(16分) 「ミッキーマウスとまほうのぼうし」(10分)
池袋図書館 ワークルーム	土曜日 午後2時	—	★24日・たんぼえいがかい 午後2時 ムーミン「落ちてきた星の子」(25分)	★7日・たんぼぼ工作会(折り紙を使った工作等) 午後2時 ★28日・たんぼえいがかい 午後2時 「化けくらべ」(21分)	★25日・たんぼえいがかい 午後2時 「おぼけうんどうかい」(25分)
目白図書館 地下区民集会室	水曜日 午後3時	第1水曜日 午前11時	★28日・めじろこどもシアター 午後3時 「とべないホテル」(17分)	★25日・かきくけこうさくかい 午後3時 (はってつくるう! えあわせパズル)	★22日・めじろこどもシアター 午後3時 ムーミン「落ちてきた星の子」(25分)
千早図書館 視聴覚室	水曜日 午後3時30分	水曜日 午前10時30分	★28日・夏休みスペシャルおはなし会 午後3時30分		

日程・会場等が変更になることがあります。事前にお問合せください。

◆“平和について考えよう” ～図書館 平和普及事業のご案内～

「平和」をテーマとした図書の展示、映画会などを開催します。

主催	実施日時・場所	行事名・内容
中央図書館	7/24(土)～8/26(木) 児童特集コーナー	平和について考えよう 児童書展示
駒込図書館	7/24(土)～8/26(木) カウンター前特集コーナー	なぜあそぶの? ～みんなで考える平和～ 一般書・児童書合同展示
巣鴨図書館	7/24(土)～8/26(木) 特集コーナー	みんなで考える平和 平和に関する一般書・児童書合同展示
上池袋図書館	①・②7/24(土)～8/26(木) 1階 ③8/11(水) 午後3時 地下ホール	平和について考えよう ①一般書展示 ②児童書展示 ③映画会「ヒロシマのうた」(11分) 「トビウオのぼうやはいぶきです」(19分)
池袋図書館	7/24(土)～8/26(木) 1階特集コーナー	平和について考えよう 一般書・児童書合同展示
目白図書館	①7/24(土)～8/26(木) 児童特集コーナー ②8/11(水) 午後3時 集会室	平和について考えよう ①児童書展示 ②おはなし会
千早図書館	①7/24(土)～8/26(木) 児童特集コーナー ②8/11(水) 午後3時30分 視聴覚室	平和について考えよう ①児童書展示 ②おはなし会

千早図書館友の会主催・千早進歩自由夢月例会

※申込不要。当日、直接会場にお越し下さい。

◆千早進歩自由夢(7月例会・映画会)

日時 7月18日(日)午後1時～午後3時
会場 千早図書館 2階 視聴覚室
映画会 横山光輝アニメ「三国志」第5巻
昨年11月に実施した横山光輝晩年の代表作であるアニメ「三国志」の続きの映画会を行います。子供から大人、お年寄りの方まで、ふるってご参加ください。

◆千早進歩自由夢(9月例会・講演会)

日時 9月25日(土)午前10時～正午
会場 千早図書館 2階 視聴覚室
講演 『生活骨董の鑑賞とお話』
講師 生活骨董研究家 伊東 一夫氏
講演内容 今回は、生活骨董の数々と、その時代につながる裏話を交えて、名人芸、職人芸の細工品の数々を楽しむ鑑賞します。先生の興味あふれる解説を聞きながら、名作をお楽しみ下さい。

図書館カレンダー

○は土日祝 ■は休館日

中央図書館

開館時間
平日 午前10時～午後10時
土日祝 午前10時～午後6時

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
④	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

7月

8月

9月

駒込・巣鴨・上池袋・池袋・目白・千早図書館

開館時間
平日 午前9時～午後7時
土日祝 午前9時～午後5時

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
④	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

雑司が谷図書館貸出コーナー

開館時間
平日 午前10時～午後7時
土日祝 午前10時～午後5時

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
④	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

編集後記
4月より図書館に異動になりました。ここでは歴史上の人物や文学者の名前がたくさん出てきます。名前は記憶にあるけど何をした人かはすっかり忘れてます…。図書館の資料で歴史の復習でもしようかな。あまりにも基本的なことから忘れているので児童向けの図書くらいがちょうどいいかも…。ところで、今号より文字を少し大きくしました。さらに読みやすい紙面にしてまいりますので、ご意見・ご感想などをお聞かせください。(木)

駒込図書館特別整理休館とエレベーター工事のお知らせ

特別整理による休館期間
8月14日(土)～8月21日(土)

8月22日(日)から開館しますが、9月17日(金)までエレベーター工事を行いますので、エレベーターは使用できません。また、工事による騒音や振動も予想されます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【お詫びと訂正】

前号の図書館通信第16号(4月発行)におきまして、以下の誤りがありました。読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させて頂きます。

3ページ
明治女学校百年「明治女学校」記念事業を終えての文中

7行目 (誤)野上八重子 → (正)野上弥生子